

小さく小さく、本当に自立しない。

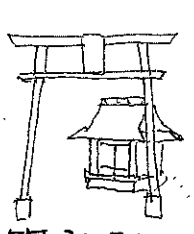
花はブルー
花は薄く紫色
花は丸まっている

キュウリクサ
胡瓜草
ムラサキ科
在来種
葉をむくとキョウリノヒトミ。

スズメエンドウ
雀野豌豆
在来種
土手に多い

タチイヌフグリ
立犬の陰負
ゴマノハグサ科
ヨーロッパ原産

明神社
平家時の武将平将門をまつる。将門、家来が戦に敗れた時に、この地の国家氏にかくまわれた。その後、将門の子孫の相馬氏の小向神社を分けてここにまつたといわれている。



井沼方公園の植物

スレン
キツネアザミ
キョウリクサ
カミシバガシ
オスイヌフグリ
オランダミミナゲサ
アメリカフクロ
ヘラオノバコ
カワヂシャ
シロタマクサ
コムツツクサ
セイウタンホト
カシワタホト
スズメエンドウ
カラスノエンドウ

ヨモギ
ヨシ
カタバミ
ヤブガラシ
ヤエムグラ
クササギ
スギナ
スズバ
スターチ
エノキ
アサギ
ヒサカキ
カタバミ
クササギ
コゴロ
シバ

住宅街でひよこり
春発見!

2021.4.18調査
小川 浩

東前和は昭和60年代から開発が進みました。今この区画整理された住宅街です。台地の低地に入り込んだ地形は、今でも自然の自然を見せてくれます。

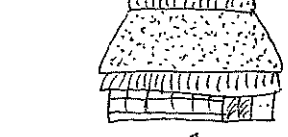
約3000年前には海面が高かった。この台地の縁まで海が来ていました。谷は干涸びになっていて、魚や貝がたくさん獲れたのかと想像します。



萌芽更新

雑木林では、クヌギやコナラを切つて、材木やまきに使います。すると切り株から多くの芽がでてきます。こうなると林の中が明るくなり、草や虫がたく育ちます。また、古いままでは倒れたり落ち果てるともみるので、それを防ぎます。

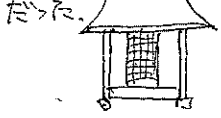
芽茸尾根の家



石仏
み地蔵といわれます。
元禄14年

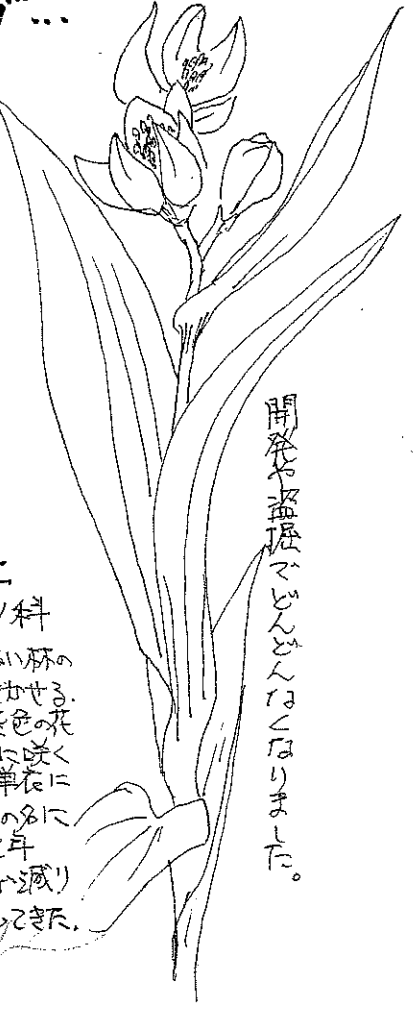
熊野神社

台地の縁に立つ
昔は下の低地に落ちた。



春の観察会とは
キンラン・ジュウニヒトエのどすか...

キンラン
金蘭 ヨシ科
環境省絶滅危惧Ⅱ類
埼玉県絶滅危惧種
4~5月に明るい林の中
で咲く。花は黄色い
半開きで咲く
さいたま市では、
見ると自宅の
ほとんどの庭に
きた。



開花や蕾がほとんどなくなりました。

ジュウニヒトエ

十二単 シソ科
4~5月、明るい林の
縁で花を咲かせる。
1cm位の、白紫色の花
が重なるように咲く
様子。十二単花に
見立てられてのち
になっている。近年
急速に数が減り
見られなくなってきた。



大谷口向特別地域保全地区の植物

クヌギ
シラカシ
ヒサカキ
チャ
コナラ
ヤマツツジ
コブシ
ムクナキ

タチツボスミレ
ニラクサ
セイウタンホト
イモカタバミ
カタバミ
タチイヌフグリ
オランダミミナゲサ
カラスノエンドウ

向小 斜面杯
クヌギ、クサギ、クヤキ、カエデ、クヤキ
シ、サクラ、クワ

井沼方遺跡

縄文~古墳時代
弥生時代の方形
周溝墓からは鉄剣
やガマ玉、勾玉が飛散
している。住居跡と囲む
土塁も発見されている。

見沼代用水

徳川吉良の命を受けた井沢赤松兵衛
は見沼と干拓した。(1727年)その用水
として利根川の水を約60kmに引き
見沼代用水を工事した。

